



## 「ありがとうの木」のメッセージ

10月末から、JRC委員会が中心となって「ありがとうの木」の活動を行っています。「ありがとうの木」は、各学年のフロアに1本掲示されています。そこに、友達に対する感謝のメッセージを記したハートの付せん紙を貼って、「ありがとうの木」を華やかにしていきます。既に2週間くらい経ちましたが、ハートの付せんによって埋め尽くされている木がほとんどです。



付せんには、右のようなメッセージが書かれていました。  
「ありがとう

### 【「ありがとうの木」のメッセージ】

- ♡ タブレットの使い方を教えてくれた。
- ♡ いつも一緒に遊んでくれたり優しくしてくれたりしてありがとう。
- ♡ 掃除用具が崩れた時に一緒に片付けてくれてありがとう。
- ♡ いつも話をするのを楽しみにしているよ。

う」は、言われてうれしい言葉の一つです。11月の生活目標は「言葉遣いを整えよう」ということをお伝えしましたが、今回の「ありがとうの木」は、相手の気持ちを考えた言葉遣いにもつながる活動だと思えます。校内で温かい言葉がたくさん聞かれるように、みんなが感謝の気持ちをもったり、相手に優しく接したりすることができるようにしていきたいと思えます。

## 温かい歌声・力強い演奏(音楽集会)

11月5日(水)に音楽集会を行いました。まず、「歌よ ありがとう」を全校で歌い、潮見っ子の歌声が、体育館を包み込みました。次に、金管バンド部の演奏。部員が増え、日頃の練習で技術が向上したので、力強く、華やかな音色が響き渡りました。続いて登場した水軍太鼓部は、迫力あるリズムと息の合った演奏で、全校を引き付けました。最後は6年生による合唱と合奏。「見上げてごらん 夜の星を」の合唱では、それぞれの声が美しく重なり合い、歌詞に込められた思いが伝わってきました。「明日があるさ」の合奏では、リズムに乗って音が重なり合い、聴く人を楽しい気持ちにさせていました。



どの発表も、仲間と一緒に努力を重ねてきたことが伝わる素晴らしいものでした。音楽を通して、表現する喜びや協力する大切さを感じることができた集会となりました。鑑賞していただいた大勢の保護者の皆様、ありがとうございました。